



考えて

やってみて

次の意欲へ

創造・挑戦・感動

篠山東中
学校だより
12月号 No.9

2学期「いじめアンケート」の結果から

【調査期間：令和7年6月10日（火）～11月21日（金）アンケート実施日まで 実施生徒：102名】

2学期に実施したいじめアンケートでは、「今もいじめられている」と答えた生徒はいなかったものの、4.9%の生徒が、「いじめられたことがある」と答えています。

その様態の大半は、「冷やかしの、からかい、悪口、嫌なことを言われる」でしたが、ごくわずかに「ぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする」といった様態もありました。

「ぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする」といった様態は、身体の接触もあり、明らかにいじめと認識できますが、「冷やかしの、からかい、悪口、嫌なことを言われる」については、言葉を発した側の生徒と受けとめる側の生徒で、随分、認識の違いがありました。

言葉を発した側の生徒は、「悪気なく…」「軽い気持ちで…」「ノリで…」発した言葉であっても、現行の法律（「いじめ防止対策推進法」）では、受けとめた側の生徒が嫌な気持ちになったり、痛みを感じたりすると、それはいじめと定義されます。

いじめによって傷ついた人の「心」や「体」は、そう容易に回復しません。だからこそ、「もしも自分が同じことをされたり、言われたりしたらどんな気持ちになるだろう」と、常に相手の気持ちを想像することが大切です。

想像力をはたらかせることが、自分の行動に責任を持つことにつながることを、是非覚えておいて、行動で示してください。

アンケート結果から、もう一つ伝えておきたいことがあります。それは、“相談”についてです。「いじめられたとき、誰かに相談しますか」という質問に、大半の生徒は「誰かに相談する」と答え、相談相手として、「教職員（学級担任、学級担任以外の教師、養護教諭含む）」「保護者や家族」「友だち」「スクールカウンセラー」「学校外の相談機関」を選んでいます。一方、気がかりなのは、「誰にも相談しない」と答えている生徒がいることです。

学校では、アンケート実施後、生徒との面談機会を設けています。その面談の中で、「誰にも相談しない」と答えた生徒に理由を尋ねたところ、「周囲を巻き込んでしまうから」「心配をかけてしまうから」「他人が信用できないから」と、素直に話してくれました。その生徒たちには、困ったことや心配なことがあったら、一人で抱えず、「身近にいる誰かに相談していいんだよ」と伝えています。

校内では、日頃から生徒が相談しやすい環境づくりや、生徒が相談したいと思えるような関係づくりに努めるよう、全教職員で共通理解を図っています。ご家庭や地域におかれても、お子様（生徒）のことで、何か気になることや心配なことがありましたら、いつでも気軽に学校に相談してください。【篠山東中学校 連絡先：079-556-3781】

今回のアンケート結果と1学期のアンケート結果を比べると、いじめられている人を見たら、「注意する」「励ます」「先生に伝える」「保護者や家族に相談する」「友だちに相談する」など、何かしら自分から行動を起こすと答えた生徒の割合が、96.4%⇒98%に増えていました。

これは、いじめを見逃してはいけない、放置しておいてはいけないという、生徒の意識の高まりの表れと感じています。

日々の教育活動の積み重ねと、ご家族や地域のご支援により、失敗と成功を繰り返しながら、生徒たちは、個人としても、集団としても、着実に成長しています。

そんな生徒たちの日々の営みを共に喜び合えるような、「家庭」「地域」「学校」（三者）でありたいと願っています。後になりましたが、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきましたすべての皆様に感謝を申しあげ、令和7年のお礼とさせていただきます。

縁

あるお坊さんのお話し。

「一杯のお茶にも、無数の縁がある。茶葉を育てた人、摘んだ人、運んだ人、湯を沸かす火、水をくんだ手。それらすべてがそろって、今、あなたの手の中にある。」

この話を聞いて、皆さんはどんな気持ちになりますか。「すべてがつながっている」そう思った人もいるかもしれません。ほっこりと「あたたかい感覚」を覚えた人もいるでしょう。

そもそも「縁」という言葉は仏教用語で、**条件とか働きかけを意味する言葉**とされています。

現代では、運命的なつながりや関係を指す言葉として使われ、「縁」そのものを尊んで、ありがたく思う気持ちを「ご縁」という概念（言葉）で表しています。

ちなみに、「縁（えん）」は「縁（えにし）」とも読むことができ、どちらも人と人とのつながりやめぐり合わせを表す言葉とされていますが、使われ方や響きに少し違いがあるようです。

「えん」は、日常的によく使われる読み方で、「ご縁がありますように!」とか「縁があって知り合った!」というように、**今ある関係や出会いを表す**ことが多いようです。一方で、「えにし」は、少し古風な響きがあって、**運命的な出会いや、目に見えない不思議なつながり**を語る時に使われることが多いようです。たとえば、「人と人を結ぶ不思議なえにし」なんて言い方があるように…。

さて、3年生は、年が明けると、中学校生活も残すところ3学期のみ。**進路決定**の時期を迎えます。2年生は、いよいよ最高学年。東中の**次期リーダー**としての活躍が期待されます。1年生は、入学生（現6年生）にとって、一番身近な存在として**頼られる先輩**になります。

この一年、新しい友だち（仲間）や先生との出会いがあったように、また次の新しい年も、多くの友だち（仲間）や先生との出会いがあるはずです。

人は誰でも無数の縁の中に生きています。無数の縁に育まれ、人はその人生をよりよく開花させていきます。その縁に無限の光を見出せるかどうかは自分次第です。

人とのつながりやめぐり合わせを大切に、これからの人生を豊かに歩んでほしいと願っています。**↓2学期後半の生徒たちの様子です。様々な活動に取り組んでいます。詳細は、HPをご覧ください。**



いのちの出前講座



新入生説明会



生徒会主催人権教室①



生徒会主催人権教室②

1～2月行事予定

*予定ですので変更になる場合があります。ご了承ください。

1月	2月
5日（月） 仕事始め	2日（月） 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校
6日（火） 冬季休業日終了	3日（火） 全校集会 13:25～
7日（水） 第3学期始業式 12:00 下校 新春席上揮毫大会	4日（水） SC
8日（木） 給食開始 課題・実力テスト	5日（木） がんばりタイム
13日（火） 全校集会 13:25～ スキー学校事前健診（希望者） 13:15～	6日（金） 救急法講習会（2年生） 14:50～
14日（水） 3年懇談 SC トライやる・ウィーク推進委員会 18:00～ PTA三役会 18:20～ 第5回PTA役員会 19:00～	9日（月） 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校
15日（木） 3年懇談 ドリーム学級閉級式 15:00～	10日（火） 私立高校入試
19日（月） 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校	12日（木） がんばりタイム
21日（水） 生徒会選挙（専門委員長）立会演説会＆投票 SC	13日（金） SC
22日（木） がんばりタイム	16日（月） 公立高校推薦入試&特色選抜 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校
24日（土） 1年生登校日	18日（水） SC
26日（月） 新たな学びの日 部活動なし 15:30 下校 1年生スキー学校（～28日 ハチ高原） 第4回学校運営協議会（予定） 15:00～	19日（木） テスト5日前 がんばりタイム（教科選択制） 篠山養護学校高等部入学者選考日
28日（水） SC	20日（金） テスト4日前 部活動なし 15:30 下校 公立高校推薦&特色選抜 合格発表 3年生給食なし ※3年生のみ 12:00 下校
29日（木） 1年世代休	24日（火） 学年末テスト1日目 12:00 下校
	25日（水） 学年末テスト2日目 12:00 下校
	26日（木） 学年末テスト3日目 12:00 下校 学校保健安全委員会 13:30～
	27日（金） 生徒総会